

F26 フィルガン Virignin

シャンベリー、エクスレヴから30分弱、前記したバルマのさらに奥に位置する大ケイブのエリア。

2001年に日本人グループが訪れていた際、地元クライマーが「すごいエリアがある」と言っていた大ケイブのエリアである。ケイブは遠くから見るとそれほどのスケールには見えないが、中が広くなっているうえ、天井までの長さも20-25mと理想的な大きさと、上級者には堪らないエリアである。被り具合や岩質、ルートの内容などもバルマとは異なるバラエティに富んでいる。そしてケイブの中はコルネやツララ状のホールトが無数にあり、クオリティは非常に高く、まさにクライミングのためのエリアである。ただし駐車スペースが数台しかない上、このあたりは地主とのトラブルが昔あったようで、オープンにされていない。このため地元の上手なクライマーたちが口コミで通っている程度で、他からのクライマーはほとんどいない。私も地元のクライマーに案内されて行ったが、アプローチも岩場で登るルートも、案内がないとほとんど不可能というほどわかりにくい。また上記した問題があるのであまりオープンにしないで欲しいとのことであった。

岩質

石灰岩

ルート

ルートのほとんどは5.13台でルートは40本以上ある。

アップは左の端の方にある。かなりランナウトする6b+と6cで行う（雨の後などは6b+は濡れていて使えない）

あとはループの途中で終わっている5.12台が数本ある程度で、ほとんどが5.13台。

グレード的には8a+周辺が非常に充実している。ただしグレードは少し辛目。

クライミングのクオリティはチッピングも見られず、多彩で非常に高い。

またケイブであるにもかかわらずパワー、持久力のみならずテクニカルなルートも多い。

私が取り付いた何本かの5.12-5.13はどれも内容が多彩で、中身が濃いクライミングであった。

地元クライマーが5.14などをトライしていたが、どれも非常に面白そうであった。

エリア

ケイブの中はかなり広い上に、登れる面がたくさんあるので、どのルートがどこで終わっているかもわかりづらい。

また途中からの派生ルートも多く、地元のクライマーに教えてもらわないと判別不可能という感じであった。

ルートは下から見る以上に被っていて長い。またバルマ同様かなりランナウトするものも多い。

周辺にケイブ以外のエリアはない。バルマ以上に上級者のエリアである。

宿泊

3キロほど東のYenneの村にはキャンプ場、安ホテルがある。30分ほどのAix-les-bainsやChamberyまで行けば、ホテル、アパート、キャンプ場などこと欠かない。

シーズン

冬以外はok。夏も登れる。

ショッピング、トポ

トポはない。地元のクライマーも持っていない。口コミのみである。

アプローチ

F25 バルマからを紹介する。バルマの駐車場からN504 をBelly 方面に車で走る。5 分も走るとVirignin の村に入る。村の看板を過ぎて一つ目に右から入ってくる細い舗装道路に入る。坂道を 200m 程度上がると 今度は左から入り口に柵のある狭いダウトの道が入ってくる。これに入り300mほど進むと (この道の途中から右手にケイブが見える)左下から林道が上がってきている広場があるので、このあたりに車を止める。(3 台程度しか置けないうえ林道は車 1 台がやっと通れる狭さ)

ビルガン町の中心に駐車場があり ここから歩いて10 分程度なので、こちらに止める手もある。

ここからさらに徒歩で林道を 100m 程度歩くと、林道がまっすぐと右下に別れるので、これを右下に入る。30M ほど進むと左に目指すケイブがレンゼの上に見える。

このレンゼを1-2 分詰めてすぐ右に入る山道があるので、ここから急登を15 分程度で岩場につく。

(間違えてレンゼをずっと詰めてしまいやすい。途中までかなりしっかりした踏み跡がある。このアプローチはイバラが凄く 道を間違えるとひどい目にあう)

アプローチの途中エリアは全く見えない上、岩場でのルートも非常にわかりづらいので、バルマで地元クライマーと知り合いになって案内してもらうことを薦める。

トポ

レスト

F25 バルマの欄、参照

2002年 8 月 内藤直也